

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンターでは、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年6月 福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター
部長 大井 直往

【研究課題名】

福島県立医科大学附属病院における経口摂取の帰結に寄与する関連因子の検討
－決定木による分析－

【研究期間】2021年6月（承認後）～2021年12月31日

【研究の意義・目的】

2019年の厚生労働省の調査では、誤嚥性肺炎の含まれる「その他の呼吸器系の疾患」の死因順位は6位となっています。「肺炎」と「その他の呼吸器系の疾患」を合わせた死亡者数は心疾患に次ぐ第3位に相当する数であり、「肺炎（誤嚥性肺炎を含む）」は死亡原因として重要な疾患です。

このような背景から、誤嚥性肺炎につながる嚥下障害が疑われる患者を早期に発見し、適切な予後予測に基づいた効率的な嚥下リハビリテーションの提供は「肺炎（誤嚥性肺炎を含む）」による死亡者数を減少させるために不可欠であると考えます。

回復唾液嚥下テスト（以下、RSST）や改定水飲みテスト（以下 MWST）などのスクリーニング検査は、嚥下障害を簡便に発見できる方法として広く用いられており、嚥下障害が疑われる患者を早期に発見できる有用な評価表である一方で、嚥下スクリーニングテストと嚥下造影検査 所見が乖離したとする報告もされています。渡辺（2007）は脳血管障害後の誤嚥に関連する因子として、「歩行の可否」、「食事時介助の要否」が有用であるとしており、平岡ら（2009）や前田ら（2010）は、RSST と MWST を組み合わせることで感度や経口摂取可能となる割合が上昇したと報告しています。嚥下スクリーニングテストは単独では診断精度が低いですが、RSST、MWST の結果を考慮しながら、その他の機能や背景も含めて評価することで、より適切な嚥下障害の判定が可能になると考えられます。

本研究の目的は、嚥下障害患者の経口摂取の可否に関連する因子を検討し、心身・嚥下機能と水準およびそれらの組み合わせの影響を明らかにすることです。得られた知見は嚥下障害患者の早期発見につながります。

【研究の対象となる方】

2017年1月1日～2020年12月31日までの期間において、本学附属病院に入院し、嚥下リハビリテーションを受けた患者さん300名。

【研究の方法】

上記対象者の以下の診療情報をカルテから収集し、分析します。

嚥下リハビリ開始時の年齢、性別、入院時体重、入院時身長、BMI、alb値、介入時の意識レベル、初回RSST、初回MWST、初回フードテスト、脳卒中既往の有無、気管切開の有無、反回神経麻痺の有無、リハビリ開始時の握力、リハビリ開始時 Barthel Index（以下、BI）、リハビリ開始時 Functional Independence Measure（以下、

FIM) , 認知症の有無, 向精神薬投与の有無, 退院時の経口摂取の帰結

【研究組織】

研究責任者	リハビリテーションセンター	部長	大井	直往
研究分担者	リハビリテーションセンター	主査	菅野	和広
	保健科学部 作業療法学科	准教授	藤田	貴昭
	リハビリテーションセンター	主査	二村	美也子
	リハビリテーションセンター	副主査	菅野	健一
	リハビリテーションセンター	技師	柳沼	里英
	リハビリテーション医学講座	助手	佐藤	真理
	日本大学歯学部摂食機能療法学講座	助手	三瓶	龍一

【他の機関等への試料等の提供について】

該当なし

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター
担当 菅野 和広
電話:024-547-1588
E-mail:kkanno@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター
担当 菅野 和広
電話:024-547-1588
E-mail:kkanno@fmu.ac.jp